

床ヌブリ展

—私たちアイヌは、森羅万象のすべてを神と見る—

2017年9/30(土) – 11/12(日)

午前10時 – 午後5時 月曜休館

*但し10月9日(月)は祝日のため特別開館 *毎週金・土曜は午後8時まで

観覧無料

主催
後援
協賛
助成

釧路市民文化展実行委員会、北海道新聞釧路支社、釧路市立美術館
NHK釧路放送局、FMくしろ、(一財)釧路市民文化振興財団
アートギャラリー協力会
公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構<博物館等アイヌ資料展示・公開等助成>

金・土
8時まで
夜間開館

床ヌブリ「ユーカラクル 語り部」

釧路市立美術館
Kushiro City Museum of Art

釧路市生涯学習センター3階

〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号
TEL 0154-41-8181・42-6116(直通) FAX 0154-41-8182



床ヌブリ
「イレシュ・サボ 育ての姉=太陽の女神」



床ヌブリ「ヤイレスボ 我れ自らを育てる」

TOKO Nuburi

We, the Ainus,
regard all things in nature
as the gods.

1937年に釧路市のアイヌの家系に生まれた床ヌブリは、叙事詩「ユーカラ」を題材に作品を制作。当時、工芸品とみられがちだったアイヌの木彫を美術作品として意識し、全道展、モダンアート展等の公募展へと発表の場を広げ、アイヌ美術の表現者として先駆的な活動を続けました。その独創的な作品は国内外で高い評価を受け、各地に野外彫刻が設置されているほか、公共施設等で収蔵・展示されています。

本展では代表作約40点を一堂に展覧し、氏の業績を振り返ります。



床ヌブリ「スマ・ノンノ 石の花」

関連事業

家族が見た彫刻家・床ヌブリ

家族が見た床ヌブリの日常と制作姿勢について、ご子息・床州生氏に語っていただきます。

日時:10月1日(日)午前11時~(1時間程度)

会場:美術館ロビー

当日自由参加

床ヌブリの彫刻をめぐるバスツアー

釧路市民文化会館や阿寒湖畔などに設置されている床ヌブリの彫刻をめぐるバスツアーです。

日時:11月5日(日)

午前9時30分~3時30分

参加費:500円

集合:まなぼっと幣舞 北口玄関

対象:高校生以上の方

定員:30人

申込:10月1日(日)午前9時から電話申込み(0154-42-6116)、先着順。



床ヌブリ「チニサキ・カムイ 春榆の女神」

次回展

チ・コレ 美術館 XFMくしろ Path-Art の仲間たち

勝水喜一&相原正美

2017.11/18(土)-12/24(日)

第92回道展

第62回釧路移動展

2017.11/21(火)-26(日)

幣舞橋を渡って10分、もう一つのアート空間
北海道立釧路芸術館の展覧会

空想と旅の画家

安野光雅の世界

9/9(土)-11/12(日)

*詳細は釧路芸術館(電話0154-23-2381)まで、お問い合わせください。

マチナカギャラリー スタンプラリー

2017.10/7(土)~11/26(日)

釧路市内のギャラリー等を回る

スタンプラリーイベントです。

詳しくは各会場に設置された

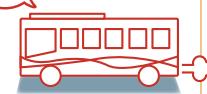
パンフレットをご覧ください。

美術館の年間バスポート アートギャラリー協力会 会員募集中!

アートギャラリー協力会に入会すると、年会費を払うだけで全ての展覧会が見られるとってもお得な年間バスポートがもらえます。さらに大学生以下は600円で、なんと芸術館も見ることができます! まなぼっと幣舞2階の事務室でお申し込みください。

団体鑑賞、送迎します!

お気軽に
ご利用
下さい!



【交通案内】

●徒歩の場合

JR釧路駅から徒歩20分(1.6km)

●タクシーご利用の場合

JR釧路駅からタクシーで約5分

●バスご利用の場合

ぐしろバス停留所「釧路三慈会病院」下車徒歩1分

●釧路空港からバスご利用の場合

空港前停留所からバスで約45分、MOO

バスターミナル下車徒歩5分

※地球環境保全のため、公共交通機関の利用にご協力下さい。

釧路市生涯学習センター

まなぼっと MANABOTTO NUJAMAI 币舞

釧路市立美術館 Museum of Art

〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号

TEL 0154-41-8181-42-6116(直通)

FAX 0154-41-8182

